

トナー用ポリエスチルレジン事業からの撤退について

三菱ケミカル株式会社（本社：東京都千代田区、社長：筑本 学、以下「当社」）は、トナー用ポリエスチルレジン事業から下記のとおり撤退することを決定しましたので、お知らせします。

記

1. 事業撤退の背景

当社は1989年からトナー用ポリエスチルレジン事業を展開してきましたが、ペーパーレス化やコロナ禍以降の働き方変容に伴う印刷需要の縮小に加え、近年の原料価格高騰や人件費の増加などにより事業の採算は極めて厳しい状況となっています。

このような状況の中、当社は合理化や固定費の削減などに取り組んできましたが、取り巻く事業環境を鋭意検討した結果、収益性の改善および将来的な成長は困難であると判断し、本事業から撤退することを決定しました。

2. 撤退事業の概要

- 対象製品：トナー用ポリエスチルレジン「ダイヤクロン™」
- 製造拠点：東海事業所 愛知地区（愛知県豊橋市牛川通4-1-2）

3. 事業撤退のスケジュール（予定）

- 2026年3月末 生産停止
- 2026年6月末 販売終了

以上

お問合せ先

三菱ケミカル株式会社

コーポレートコミュニケーション部 メディアリレーショングループ

TEL: 03-6748-7140